

令和6年7月から生活支援コーディネーターが山田に交代いたしました。

皆さま、よろしく
お願いいたします。



発見

今回は、SCが関わった多良見西地区 野副・東西園地域で導入された移動販売について紹介します！

多良見西地区語らん場をきっかけに住民の方々が奮闘しました!!

地域にあった商店が閉店!!
高齢の方や地域住民が「買い物に困った」との声があがった。

SCより語らん場で移動販売についての情報を伝える。

「移動販売があるなら利用したい!でも、どうしたら良いのか?」

自治会長・民生委員・各班長・移動販売業者の方・生活支援コーディネーターでミニ語らん場を実施。

移動販売を導入!! そこから、地域住民の集いの場へ

移動販売開始に向けて、住民の方が役割分担して動き出す。

(回覧板で移動販売の希望の有無、移動販売車の停車位置のアンケート)



移動販売が開始!!

現在、毎週土曜日に野副・東西園地区の8か所を回って移動販売実施中。地元住民の方からは、「助かる!」の声あり。

ミニ語らん場の様子



包括のSCもミニ語らん場に参加し、情報提供等を行いました。

買い物に来た住民の集いの場に繋がればとベンチの設置や小屋の開放を考えている場所もあります。移動販売の場が交流の場へ!!



すでに、買い物後に楽しくお話している住民の方々もいます!

住民の方が自地域の課題に気付き、語らん場での情報提供にて課題解決に向けて動き出しました。生活支援コーディネーターとしては、住民の方の悩みや相談事を聞き、ミニ語らん場での情報提供を行う等、一緒に課題解決に向けて寄り添って支援しました。また、今回の事例を語らん場を通じて地域の皆さまに情報提供・情報共有して、西部地域の介護予防・生活支援について一緒に考え、お手伝いをしていきます。